

～新しい大人の「カワイイ」を提案する新ブランド～

## 『エスプリーク プレシャス』誕生

株式会社コーセーは、2006年12月16日より、新ブランド『エスプリーク プレシャス』を発売します。20代後半～30代前半の団塊ジュニアの女性を中心に、自分自身の魅力を最大限に引き出したいと願う女性に向けて、品質の高さを実感できるメイクアップアイテム(全13種44品 ノープリントブライス)を揃えました。

20代後半～30代前半の団塊ジュニアの女性たちは、幼い頃からモノが豊富な環境の中で成長してきたことから、優れた選択眼と成熟した購買意識を持っています。そのため、売り場や価格に捉われない「自分基準」を持っており、自分の感性や自分の価値観に合ったものを選択する傾向が多く見られます。その際の価値基準として重要となるのが「自分らしい＝カワイイ」かどうかです。

このような女性たちに向けて、新たに導入するブランドが『エスプリーク プレシャス』です。

イメージモデルには、ブランドコンセプトの「NE<sup>ネ</sup> O<sup>オ</sup> カワイイ主義」を象徴する女性像として、世界中で活躍しているスーパーモデルのジェマ・ワード(Gemma Ward)を起用、TVや雑誌などを通じて『エスプリーク プレシャス』の世界を積極的に訴求していきます。



**ジェマ・ワード：オーストラリア出身 18歳**

アメリカの有名ファッション雑誌「ヴォーグ(Vogue)」の表紙に起用されるなど、ファッション雑誌のカバーやブランド広告などに多数起用されている世界を代表するスーパーモデル。



商品は、コーセーの最新技術を投入し、「機能」「つけ心地」「仕上り」の3つの側面から品質の高さを追求しました。

その代表商品となるのが、スティックタイプの口紅「エスプリーク プレシャス ルージュ スタイルリッシュ」です。唇の動きに応じて＜固形 液体 固形＞と形状変化する化粧膜「アクティブセンサーヴェール」を新技術(特許出願中)として採用。口紅を塗っているという意識すら感じさせず、唇をぷっくりつややかに見せることができます。

この他、漆黒の仕上がりで目元をくっきりさせ、白目をより白く澄んだ印象に見せる「トゥルーブラック マスカラ」や、ツヤとパールの2つのハイライト効果で目元を明るく立体的にみせる4色セットのアイカラー「ライトオンアイズ」など、1品1品が自分自身の魅力を最大限に引き出すことのできるアイテムを揃えました。

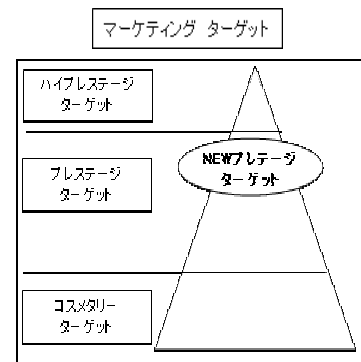
ネーミングの由来:『エスプリーク プレシャス』…「エスプリーク(ESPRIQUE)」は、フランス語のエスプリ(esprit)の造語で、「精神」、「真髄」の意味があります。「プレシャス(PRECIOUS)」には、「貴重な」、「大切な」という意味のほかに、自分にとって愛しいものとしての「カワイイ」という意味があります。最も愛しいと思える自分自身の魅力を、最大限に引き出したいと願う女性に向けて、新しい大人の「カワイイ」を提案していくブランド名として名づけました。

### 『エスプリーク プレシャス』のマーケティング展開について

コーセーは、独自のブランドマーケティングで、市場ニーズに応じて「ハイプレステージターゲット」「プレステージターゲット」「コスメタリーターゲット」の3つに対応したブランド展開をしています。

最近ではボリュームゾーンである「プレステージターゲット」の中に、新たな志向を持った生活者が増えてきていることに着目し、「NEWプレステージターゲット」と位置づけました。この生活者は、「今より少し上の贅沢感や憧れ感があるもの」や「売り場や価格ではなく自分の感性にあったもの」を選択する傾向にあります。

今回発売する『エスプリーク プレシャス』は、この「NEWプレステージターゲット」に向けた新ブランドとして展開していきます。これにあたり、現在、専門性の高い百貨店で専用ブランドとして導入している「ポーテドコーセー」がプロデュースすることで、その価値や考え方を活用し、新しい上質感・プレステージ感を提供していきます。また、販売チャネルは限定せず、「NEWプレステージターゲット」にコンタクトできる場所で、カウンセリングを通じて積極的に展開していきます。



### 「ポーテドコーセー」について

「ポーテドコーセー」は、2001年に百貨店専用ブランドとして誕生しました。コーセーでは、この「ポーテドコーセー」を「ハイプレステージ」に位置付け、コーセーが考える21世紀における「新しい美」を象徴するブランドとして、現在では日本はもちろんアジアを中心に海外でも展開しています。今後も、百貨店で展開している「ポーテドコーセー」は、引き続き百貨店専用ブランドとしてより一層強化していきます。